

令和2年度 秋田県医療的ケア児等支援者養成研修 及び  
医療的ケア児等コーディネーター養成研修 開催要領

1 目的

人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある児童や重症心身障害児者（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援を適切に行える人材及び医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターを養成することを目的とします。

2 実施主体

秋田県

秋田県立医療療育センター（令和2年度秋田県より事業受託）

3 実施方法

令和2年度秋田県医療的ケア児等支援者養成研修（以下「支援者養成研修」という。）と令和2年度秋田県医療的ケア児等コーディネーター養成研修（以下「コーディネーター養成研修」という。）の講義共通部分については、WEB会議ツールを利用し、実施する。

コーディネーター養成研修の演習については、三密を避け、消毒と換気を行った上で、グループワークを中心に実施する。

4 研修期日

日程	期日	内容	研修種別	会場
第1日目	11月6日（金）	講義	支援者・コーディネーター	WEB配信
第2日目	11月7日（土）	講義	支援者・コーディネーター	WEB配信
第3日目	11月26日（木）	演習	コーディネーター	遊学舎
第4日目	11月27日（金）	演習	コーディネーター	遊学舎
第5日目	11月29日（日）	講義	支援者・コーディネーター 特別講演	WEB配信

5 研修会場（第3、4日目）

遊学舎 秋田市上北手荒巻字堺切 24-2 TEL 018-829-5801

## 6 受講対象者 ※秋田県在住者に限る

### (1) 支援者養成研修

相談支援事業所、障害児通所支援事業所、保育所、認定こども園、幼稚園、学校、放課後児童クラブ、行政、医療機関、訪問看護ステーション、ボランティア等で医療的ケア児等の支援に従事している方または今後支援したいと考える方

### (2) コーディネーター養成研修

相談支援専門員、保健師、訪問看護師及び地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある方

### (3) 特別講演

医療的ケア児等の支援を学びたい方

## 7 募集定員

(1) 支援者養成研修 90名

~~(2) コーディネーター養成研修 10名~~ **募集は締め切りました。**

(3) 特別講演 100名

※支援者・コーディネーター養成研修参加希望者は、特別講演の申し込みは必要ありません。

## 8 研修内容

別紙日程のとおり（別紙1）

WEB会議ツールの『Zoom』を利用して開催いたします。パソコン、タブレット等で参加することができます。必要なソフトは、最初の参加時に自動的にダウンロードされます。また、申し込み者以外の視聴はご遠慮ください。

なお、本研修で使用する映像のハードディスク等の媒体への保存や再配布、他の研修等への二次利用を行うことは禁止します。著作権や肖像権等の侵害となる場合がありますので、十分ご注意ください。

### (1) 支援者養成研修、特別講演受講の方

『Zoom』のウェビナー機能を利用して開催いたします。マイク、カメラは不要ですが、スピーカーかヘッドフォン等が使用できるかご確認ください。

### (2) コーディネーター養成研修受講の方

『Zoom』のビデオ会議機能を利用して開催いたします。参加にはカメラ及びマイクが必要となります。参加確認のため、研修中は常時カメラをONでお願いします。

- 9 申し込み方法 申込締切は、支援者養成研修は10月23日（金）、特別講演は11月25日（水）まで延長します。
- ~~9月1日（火）から9月30日（水）まで~~、秋田県立医療療育センターホームページ【<https://www.airc.or.jp/>】にある専用フォームより申し込みをしてください。  
支援者・コーディネーター養成研修と特別講演、それぞれの申込フォームがあります。  
なお、募集定員を超える申し込みがあった場合は、選考により受講者を決定いたしますのでご了承ください。

#### 10 受講料

無料（ただし、WEB会議ツールに接続する機器（パソコン等）は受講者に準備いただく必要があります。また、WEB会議ツールへの接続に係るデータ通信料は受講者負担となります。）

#### 11 研修資料

- 第1日目、2日目の講義資料は、後日郵送いたします。
- 第3日目、4日目の演習資料は、当日配布いたします。
- 第5日目の資料の配布方法は、申込受付時にお知らせします。

#### ※テキストの購入について

以下のテキストについては、平成27年度厚生労働科学研究「重症心身障害児者の支援者・コーディネーター養成研修プログラムと普及に関する研究」によるテキストに加筆・修正を加え、再構成したものであります。

今回の研修では、研修資料を準備するため使用しませんが、購入を希望される方は別添の申込書により、各自でご対応ください。

- 医療的ケア児等支援者養成研修テキスト（中央法規出版）
- 医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト（中央法規出版）

#### 12 修了証書の交付

コーディネーター養成研修の全過程を修了した方には、修了証書を交付します。  
なお、遅刻及び早退は欠席とみなされ、修了証書を交付しない場合がありますのでご注意ください。

#### 13 修了者名簿への登録

コーディネーター養成研修修了者について、修了証書番号、修了年月日、氏名、連絡先等必要事項を記載した名簿を作成し、県が管理します。

#### 14 個人情報について

受講者の個人情報は、研修事業のみに使用し、他の目的での使用や無断で第三者に提供することはありません。

15 要医療児者支援体制加算の取扱いについて

コーディネーター養成研修につきましては、厚生労働省告示に定める「医療的ケア児等の障害特性及びこれに応じた支援技法等に関する研修」に該当します。

16 新型コロナウイルス感染症防止対策について（第3日目、第4日目）

- ・当日は入り口で検温させていただきます。その際、37.5℃以上の方につきましては、参加をご遠慮いただきますので、あらかじめご了承ください。また、受講の2週間前から当日まで、発熱や風邪症状があった場合は参加をご遠慮ください。
- ・研修会場には、手指消毒用アルコールジェルを設置します。
- ・受講生の席は、1席ずつ間隔をあけます。
- ・受講の際には、マスクの着用や咳エチケットの徹底をお願いいたします。
- ・演習時は、定期的な換気を行いながら研修を実施します。
- ・コーディネーター養成研修参加者のみ、新型コロナウイルス感染症の拡大等によりやむを得ず演習を開催できなくなった場合は、次年度に演習部分のみ受講していただき、修了証書を交付することとします。

17 お問い合わせ先

秋田県立医療療育センター 総合相談・医療療育連携室

担当：佐藤、小田内（おだのうち）

TEL：018-826-8031 E-Mail：i-care@airc.or.jp